

関係者一丸で労災防止を目指して 第27回 建設労働災害防止大会を開催



北陸地方整備局では、安全衛生管理体制の整備及び労働災害防止対策の具体的活動の定着を図り、工事の安全を確保することを目的に、平成元年度から毎年9月の第4週を「北陸地方整備局 建設労働災害防止週間」と定め、建設労働災害撲滅に向け工事関係者の安全に対する意識向上を図っています。

その一環として第27回 立山砂防事務所建設労働災害防止大会を開催し、関係者165名が参加しました。

冒頭、長井工事安全対策協議会会長(立山砂防事務所長)が「管内の発生事故には、一步間違えば重大事故につながるものがある。今一度、安全意識の向上と安全管理の基本に立ち返って欲しい。」と述べ、公共事業の発注者と受注者が一丸となった建設労働災害防止の目標からなる安全宣言を採択しました。今年は、上市警察署高廣交通課長による交通安全の講話や今年度の安全管理優良受注者に選ばれた丸新志鷹建設と水新建設の表彰の紹介及び事例報告等を併せて行いました。

- 開催日時：平成27年9月25日(金) 14時～16時
- 開催場所：富山県民会館
- 主催：国土交通省北陸地方整備局
立山砂防事務所工事安全対策協議会
- 参加者：工事等受注者の現場責任者及び安全管理担当者等、
立山砂防事務所の関係職員及び現場技術員等
165名参加(顧問：富山労働基準監督署長，魚津労働基準監督署長，富山南警察署長，上市警察署長含む)



165名の参加で盛況



顧問挨拶(石倉魚津労働基準監督署長)



講話:上市警察署高廣課長「安全・安心な道路交通の実現に向けて」



安全管理優良受注者事例報告



安全宣言



安全管理優良受注者受賞者紹介(丸新志鷹建設, 水新建設)